

第8回日中韓観光大臣会合開催 観光業界フォーラムでは田川会長が講演

田川博己会長をはじめとするJATA関係者ら34人は10月27日、中国江蘇省蘇州市で開催された第8回日中韓観光大臣会合と、同会合に合わせて実施された日中韓観光業界フォーラムや商談会などに参加しました。

観光大臣会合に加えて日本と中国の2国間で開催された観光大臣会議には、田川会長と堀坂明弘副会長も同席しています。

フォーラムでは、田川会長が講演を行い、

国連の持続可能な開発目標(SDGs)へ共同声明も発表され、今年5月の日中韓首脳会談で確認された精神を実行し、すでに合意されたコンセンサスに基づいて、「健全で安定的かつ持続可能な発展の実現のための3国協力を継続的に推進し、経済面において開放的な日中韓の協力を創出する」とや「文化交流を拡大し、相互に参考にし合うことで、民意の基礎を固めることなどが謳われています。

第8回日中韓観光大臣会合では「蘇州における独資法人による海外旅行販売の解禁への期待を表明すると同時に、日本における品質保証制度やランドオペレーター制度の経緯と自然災害からの復興に向けた共同リカバリーキャンペーンの展開などについて説明しました。

沖縄でJATA海外旅行シンポジウム開催の観光による貢献や「旅の力」を通じた相互理解の増進、平和をもたらす3国による交流拡大の重要性などを強調。また、堀坂副会長はテーブルディスカッショニアで、中国に

おける独資法人による海外旅行販売の解禁への期待を表明すると同時に、日本における品質保証制度やランドオペレーター制度の経緯と自然災害からの復興に向けた共同リカバリーキャンペーンの展開などについて説明しました。

JATA沖縄支部とJATAアウトバウンド促進協議会は11月24日、「JATA海外旅行シンポジウム」を、沖縄旅フェスタ2018 in 沖縄コンベンションセンターで同時開催イベントとして実施しました。同コンベンションセンター劇場棟で実施されたシンポジウムでは、JATA沖縄支部の與座嘉博支部長が「国際航空路線の増えた沖縄は今こそ海外へ行く絶好のチャンス」と呼びかけています。

「55歳世界一周を体験して想うこと」をテーマに基調講演を行った沖縄大学地域研究所の島田勝也特別研究員は、これまでに30年秋の叙勲および褒勲章者で、松山龍二元JATA副会長(写真)が旭日中綬章を受賞しました。



石井啓一国土交通大臣（左から3人目）を囲む田川会長（左から2人目）はじめJATA関係者ら

さらに、観光大臣会合では3国間における観光交流協力の深化について、「人や地域の往来の利便性を高め、日中韓観光交流の新時代を迎える」「文化を活用した観光の推進に取り組み、人文交流と協力を増進させる」「観光交流の質を向上させ、共同で北東アジア地域における観光協力の健全化

かつ持続可能な発展を促進する」という認識で一致。共同声明には、各国による適切な措置や観光国際協力を通じて、2020年における3国間の交流人口規模を3000万人とする目標を達成できるよう努力することも盛り込まれています。

沖縄でJATA海外旅行シンポジウム開催の観光による貢献や「旅の力」を通じた相互理解の増進、平和をもたらす3国による交流拡大の重要性などを強調。また、堀坂副会長はテーブルディスカッショニアで、中国に



沖縄大学地域研究所の島田勝也特別研究員（右）



松山龍二元JATA副会長

船山龍二元JATA副会長に旭日中綬章

国土交通省が11月3日に発表した「平成30年秋の叙勲および褒勲章者」で、船山龍二元JATA副会長(写真)が旭日中綬章を受賞しました。

旭日中綬章は長年にわたり国土交通関係業務に精励した功績を対象とするもので、伝達式は11月8日に東京プリンスホテルで行われました。

本部・支部活動報告



北海道の観光復興に向けて官民のトップが勢ぞろい

北海道の観光復興に向けて官民のトップが勢ぞろい
会には、来賓として、菅義偉内閣官房長官をはじめ石井一国土交通省をはじめ、東京霞が関の東海大

学校友会館で「北海道を観光で盛り上げる会」を開催しました。会の冒頭で、観光団体を代表して日観振の山西健一郎会長が「北海道の観光復興のために出来る限りの支援をしていく」と挨拶。JATAの田川博己会長も「各旅行会社が積極的な販売に取り組んでおり、需り喚起に努めたい」と決意を表明しました。

JATAは10月24日、北海道観光振興機構や日本観光振興協会、日本政府観光局、全国旅行業協会、JR東日本、日本航空、全日空などの観光関連団体・企業で「盛り上げる会」を開催しました。JATAオリジナル「旅で応援!」ロゴもに、東京霞が関の東海大学友会館で「北海道を観光で盛り上げる会」を開催しました。

JATAは10月24日、北海道観光振興機構や日本観光振興協会、日本政府観光局、全国旅行業協会、JR東日本、日本航空、全日空などの観光関連団体・企業で「盛り上げる会」を開催しました。JATAオリジナル「旅で応援!」ロゴもに、東京霞が関の東海大学友会館で「北海道を観光で盛り上げる会」を開催しました。

JATAでは北海道復興支援策として、北海道への旅行需要喚起に向けオリジナルロゴ「旅で応援!」(北海道パークション)を作成しました。JATA主催の会議や委員会なども北海道で開催し、具体的な商品造成につながる視察旅行なども実施する方針です。

北海道支部

10月26日	中部支部	10月25日	空港委員会
10月25日	12月5日	12月4日	LADY JATA委員会
10月21日～23日	10月21日～23日	10月21日～23日	国内旅行委員会 沖縄観察旅行
11月9日	11月9日	11月17日	仙田空港国際線利用促進協議会
11月15日	11月15日	11月17日	ヤンペーンIN仙台国際空港
11月25日～27日	11月25日～27日	11月25日～27日	インバウンド委員会(ソウル)

関東支部

11月21日	幹事会
11月23日～24日	沖縄旅フェスタ
11月24日	JATA海外旅行シンポジウム
2018 in 沖縄コンベンションセンター	

関西支部

10月26日～27日	自然環境保全活動「藤前干潟クリーン大作戦」
11月14日	海外旅行委員会研修委員会
11月20日	国内訪日旅行・地域振興委員会
11月21日	海外旅行委員会研修委員会
11月22日	公正競争規約説明会
12月4日	八相会
12月6日	幹事会

九州支部

10月26日～27日	消費者相談委員会
10月27日	九州内学生による海外・訪日旅行企画コンテスト
10月28日	九州産業大学学園祭・関連海外旅行セミナー
10月29日	九州内旅行委員会
10月30日	九州産業大学学園祭・関連海外旅行セミナー

要人往来

今年9月に開催された「ツーリズムEXPOジャパン2018」に合わせて多くの要人が来日しました。前号に続き、JATA役員を訪ねた各国からの官民の観光関係トップを紹介します。



ミネ・ギュムシュ・カヤ トルコ・イスミル商工会議所ツーリズムマネージャー／デフネ・オズアルブ トルコ大使館・文化広報参事官室文化広報参事官(左)／(9月22日・菊間副会長を訪問)



エム・ディ・エムラン バングラデシュ・航空・観光省副次官(9月22日・志村理事長を訪問)



エドマンド・バートレット
ジャマイカ観光大臣
(9月22日・田川会長を訪問)



朝青龍
モンゴル旅行業協会を代表して
(9月22日・菊間副会長を訪問)



張西龍
中国文化・旅游部巡視員
(9月22日・田川会長を訪問)



イ・ジェソン
ソウル観光財団代表理事
(9月22日・田川会長を訪問)



ミシェル・フィオレ ラスベガス・カウンシルウイメン代表
(9月22日・志村理事長を訪問)



盧泰剛
韓国文化体育観光部次官
(9月23日・田川会長を訪問)